



平成 26 年 12 月 19 日

各 位

会 社 名 KNT-CT ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 戸川 和良
 (コード番号 9726 東証第1部)
 問合せ先 経 理 部 長 伊 藤 浩 一
 (TEL03-6891-6844)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 12 月 19 日開催の取締役会において、平成 26 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 26 年 12 月期(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)の通期業績予想を修正するとともに、特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1)平成 26 年 12 月期 通期連結業績予想の修正(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 464,000	百万円 4,300	百万円 4,500	百万円 1,900	円 銭 7.17
今回修正予想 (B)	437,400	2,600	3,300	△1,700	△6.41
増 減 額 (B-A)	△26,600	△1,700	△1,200	△3,600	
増 減 率 (%)	△5.7	△39.5	△26.7	—	
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 25 年 12 月期)	448,273	3,885	3,539	1,863	7.03

(2)業績予想修正の理由

当社では、昨年 1 月の経営統合を契機として事業構造改革に取組み、特に個人旅行事業において、Web 販売へのシフトや高付加価値商品の提供、店舗の専門店化など諸施策を実施してまいりました。

しかしながら、改革に予想以上に時間を要しており、加えて本年多発した台風や大雨等の自然災害やエボラ出血熱の影響などにより、主力商品であるメイト・ホリデイが低調に推移いたしました。

また、下記の「2.特別損失の計上について」のとおり、特別損失を21億77百万円計上することにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも当初の予想を下回る見込みであります。

2. 特別損失の計上について

当社は、クラブツーリズム株式会社との経営統合により、旧近畿日本ツーリストグループの超過収益力を前提としたのれんを計上しておりました。しかし、統合時に検討した事業計画において、当初想定していた収益の達成に遅れが生じており、計画値の達成には時間を要すると判断し、将来キャッシュ・フロー予測に基づく回収可能性を慎重に検討しました結果、当期末において未償却残高 21 億 77 百万円を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上